

指差喚呼のエラー防止効果体感ソフトウェア

<シムエラー(指差喚呼版)>

公益財団法人鉄道総合技術研究所

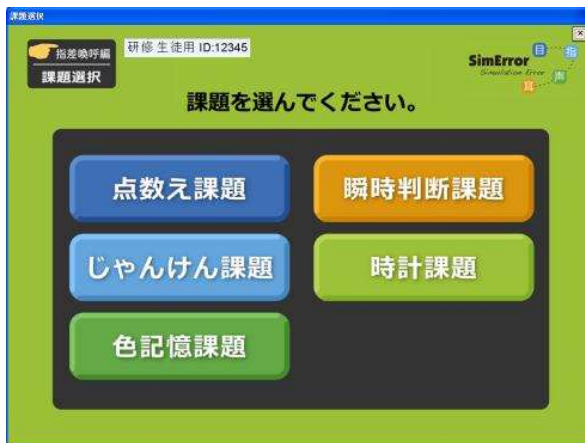
人間科学研究部

指差喚呼の効果を実感し、積極的に実行したくなる

鉄道を含め、あらゆる作業現場では、確実に確認することが重要です。鉄道総研では、指差喚呼を実施しようという意識を高めるために、指差喚呼のエラー防止効果を体感することができるソフトウェアを開発しました。

【特徴】

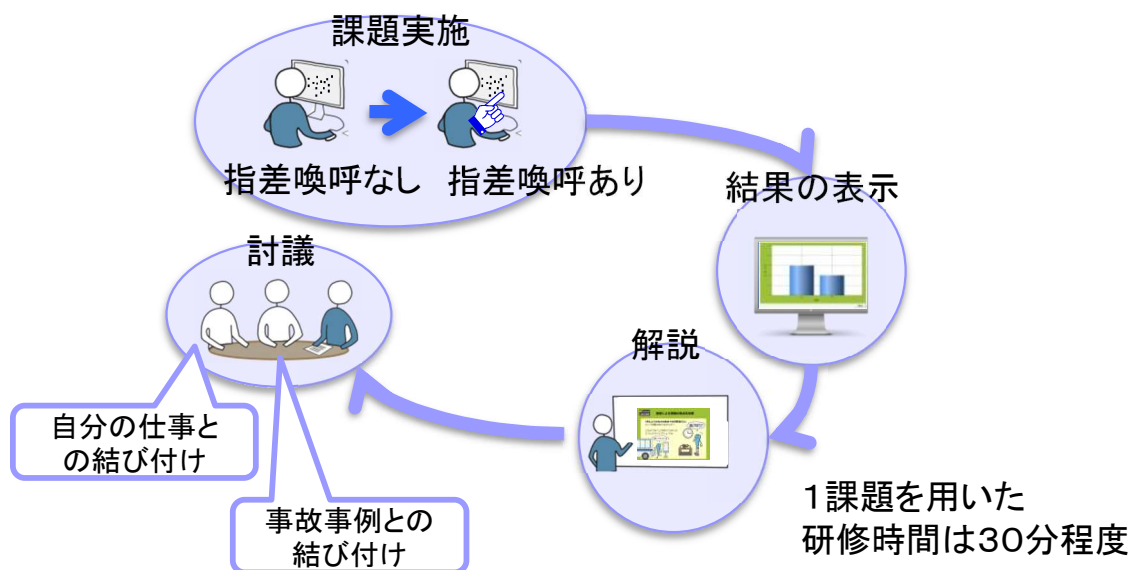
- 指差喚呼の5つのエラー防止効果を5つの課題により体感することができます。
- 多くの方が効果を実感できるように、課題を調整しています。
- 研修の中で、指差喚呼と仕事場面でのエラーとの関係について討議し、作業場面とのリンクを深めるような手法についても別途ご提案いたします。



シムエラー画面例 (5つの課題)



指差喚呼の5つのエラー防止効果



集団研修の流れ

現在、150社以上にお使いいただいております。
「英語版」もご用意しています。

特許 第4937946号
商標登録 第5765666号